

中学校地区公民館の地域コー  
ディネーターが中心となり、  
地域包括支援センターや民生  
委員児童委員、在宅介護支  
援センターなどが連携をと  
り、保健、医療、福祉が一体  
となった取り組みを行ってい  
る。こうした活動が、無縁社  
会とは無縁で、安心・安全に  
暮らすことのできる地域社会  
づくりを可能とするものであ  
る。今後も活動の充実に努め  
てまいりたい。

**(掲載以外の質問事項)**  
・雑草繁茂地域と周辺環境へ  
の影響について



**霞ヶ浦医療センターにつ  
いて**



内田卓男 議員

**質問**  
全国的に医師が不足して  
いる中、本市の霞ヶ浦  
医療センターも例外ではなく、  
医師の数が大幅に減少してい  
る。こうした状況の中、茨

城県は地域医療再生基金事業  
において、自治医科大学など  
5大学に寄附講座（※大学の  
教育研究活性化を目的に設置  
され、企業等からの資金援助  
で運営。他大学の教授や研究  
者を講師に招き研究活動を行  
う。）を開設し、資金援助  
の代わりに、大学側から県内  
の医療機関への医師派遣を受  
ける協力協定を締結した。本  
市においても医師確保のため、  
いずれかの大学と寄附講座を  
始めてはどうか。見解を伺う。  
**保健福祉部長**  
茨城県の地域医療再生基  
金事業は、県内の医師不  
足が顕著である水戸以北の保  
健医療圏と筑西・下妻保健医  
療圏を対象地域として、自治  
医科大など5つの大学に寄附  
講座を設置するほか、人材育  
成支援など、医師不足解消に  
向けた取り組みを行う計画で  
ある。こうした取り組みは有  
効な手段であると認識してお  
り、霞ヶ浦医療センターの医  
師増員の方策等については県  
で実施している事例を参考に  
して、霞ヶ浦医療センターと  
協議検討していきたい。

**(掲載以外の質問事項)**

・予算編成に当たり、市長公  
約と現実とを比較して

**国民宿舎「水郷」の将来  
について**



霞ヶ浦医療センター



安藤真理子議員

**質問**  
現在、九州地方の進学校  
の修学旅行は、つくばの  
研究所を訪れ、つくば市内に  
宿泊し、その後デイズニース  
ランド等を見学して帰るとのこ  
とである。最先端の研究技術  
はつくばにしても、宿泊は素  
晴らしい景色の霞ヶ浦湖畔に  
泊まっていただけのように、こ  
うした修学旅行を誘致できれ  
ば、国民宿舎「水郷」が本  
市観光の振興に果たす役割は  
大きいと思われる。国民宿舎

「水郷」の現状について伺う。  
**産業部長**  
今年度については、今後  
の「水郷」の在り方を検  
討することを目的に、国民宿  
舎「水郷」再生調査を実施  
している。調査の概要は「水  
郷」の立地特性、全国的な宿  
泊観光等の動向、また「水  
郷」を取り巻く観光資源の分  
布状況等の整理を行うもので  
ある。また、調査の中で、今  
後、現施設を維持していくた  
めに必要なコストの試算を行  
うほか、建て替える場合の概  
算建設費用の試算を行い、想  
定される利用者の状況による  
事業収支の見通しを検討する  
こととしている。こうしたこ  
とから、現在調査中であり、  
存続については今後の検討課  
題と考えている。



湖畔に建つ国民宿舎「水郷」

**議会を傍聴してみませんか**

インターネットの場合は、「土浦市議  
会」と入力して検索してください。  
「//各課ホームページ//土浦市公式  
ホームページ」→「傍聴」で詳しく  
お知らせしております。  
●電話 029(826)1111 内線 2277  
●FAX 029(826)3379

**手話通訳者について**

耳の不自由な方が本会議の  
傍聴を希望される場合には、  
手話通訳者の派遣を依頼いた  
します。  
ご利用の際には、少なくと  
も一週間前までに議会事務局  
へお申し込みください。

**寄付の禁止について**

**贈らない** **求めない** **受け取らない**  
政治家（候補者、立候補予定者、現に公職  
にある者）が選挙区内の人にお金や物を贈  
ること、政治家本人が出席する場合の結  
婚祝いや香典などの特定の場合を除き、法  
律で禁止されています。有権者が求めて  
いけません。